

平成17年度 幹事会活動報告

次世代高度ネットワーク推進会議
幹事会 代表幹事
青山 友紀

1. 幹事会の活動方針

【基本方針】

研究開発用テストベッド・ネットワーク「JGN」を利用した研究開発の促進や「JGN」の円滑かつ効率的な運営の検討等を行うことにより、次世代高度ネットワークの早期実現に寄与する。

【活動の目標】

「次世代高度ネットワーク推進会議」(以下、「推進会議」という。)の円滑な運営を行うことを目的として、以下の活動を行う。

- (1) JGN の運営方針の検討
- (2) JGN 以外の国内外のネットワークとの相互接続に関する検討
- (3) JGN を利用した国内外の研究開発に関する具体的な推進方策の検討
- (4) シンポジウム等JGN の広報に関する検討
- (5) その他推進会議の円滑な運営に係る事項の検討

2. 幹事会の主な開催状況

幹事会は平成17年度内に計6回開催された(下記)
 幹事会においては、主な議題の他、JGN の運用状況及び関連活動状況について事務局より報告を受け、必要な対策を講じている

	日時	開催地	主な議題
第6回	平成17年 6月21日	東京	<ul style="list-style-type: none"> ・国際共同研究推進部会の活動の方向性について ・利用促進部会の活動状況について ・研究推進部会の活動の方向性について ・JGN シンポジウムの開催について ・平成17年度会合等の開催スケジュールについて
第7回	平成17年 8月31日	東京	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進部会の活動について ・研究推進部会の活動について ・国際共同研究推進部会の活動について ・JGN シンポジウムについて
第8回	平成17年10月 3日	東京	<ul style="list-style-type: none"> ・国際共同研究推進部会ワーキンググループの設置について ・JGN のアジアへの展開について ・JGN の利用促進体制について ・JGN シンポジウムについて
第9回	平成17年12月 5日	東京	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進部会の活動状況について ・研究推進部会の活動状況について ・今後のJGN の活動方針について ・国際共同研究推進部会の活動状況について
第10回	平成18年 1月19日	宮城	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進部会の活動状況について ・研究推進部会の活動状況について ・国際共同研究推進部会ワーキンググループの活動について ・JGN 国内、国際NOC運用体制の連携について
第11回	平成18年 3月 7日	東京	<ul style="list-style-type: none"> ・JGN の運営状況について ・利用促進部会の活動報告及び今後の予定(案)について ・研究推進部会の活動報告及び今後の予定(案)について ・国際共同研究推進部会の活動報告及び今後の予定(案)について ・平成18年度の活動方針(案)について

3. 幹事会の主な活動状況

各部会の活動

(1) 利用促進部会の活動状況について

- ・地域の利用実態把握
- ・利用が活発でない地域への支援(JGN の利用がない地域への働きかけ等)

(2) 研究推進部会の活動の方向性について

- ・重点研究領域を定め研究活動を推進(ネットワーク、ミドルウェア(グリッド、ヒューマンインターフェース)、アプリケーション(地球科学))
- ・リサーチセンター及び一般利用の研究プロジェクトの推進及び掘り起こし等(ワークショップの開催、アイデアコンテストの開催等)

(3) 国際共同研究推進部会の活動の方向性について

- ・重点研究領域を定めた国際共同研究を推進(ネットワーク、デジタルシネマ、遠隔教育、セキュリティ、コンテンツディストリビューション)
- ・既存の共同研究をベースとした国際共同研究の促進

NOC(ネットワークオペレーションセンター)体制の強化

- ・JGN の国内NOCと国際NOCの連携を図り、JGN NOCとして体制を強化

ネットワーク構成の拡充

- ・シンガポール回線、タイ回線の整備
- ・秋葉原のアクセスポイント設置及び新たな光テストベッドの整備

国際連携の強化

- ・GLIF、SAINT等の国際コミュニティとの連携を図り、来年度のGLIF、ONT3の開催やJGN シンポジウムとSAINTとの共催に向けて準備

4. 今後の活動方針

幹事会の今後の活動にあたっては、3部会との連携を図り、次の点に重点を置き活動を行う。

- ・ JGN を活用した基礎的・先端的なネットワーク技術の研究開発を推進するとともにミドルウェアからアプリケーションに及ぶ幅広い分野の研究者の参画を促進する。
- ・ 地域ネットワークとの相互接続等、地域協議会との連携により、地域における研究開発を促進する。
- ・ 海外とのネットワークの相互接続を図るとともに、国際学会等との連携等により、JGN の国際展開を図る。

幹事会開催予定:

平成18年5月、7月、9月、11月

平成19年1月(地方開催)、3月

活動	平成18年 4～6月	7～9月	10～12月	平成19年 1～3月
委員会会合等 推進会議 幹事会 利用促進部会 研究推進部会 ワークショップ 国際共同研究推進部会 シンポジウム		～2ヶ月に1回程度WGを開催～		(地方開催)

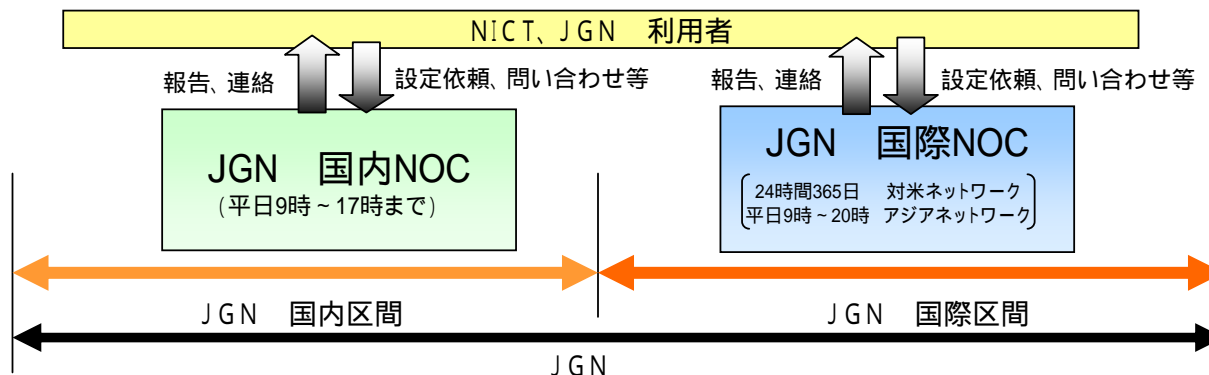
NOC体制の強化

参考



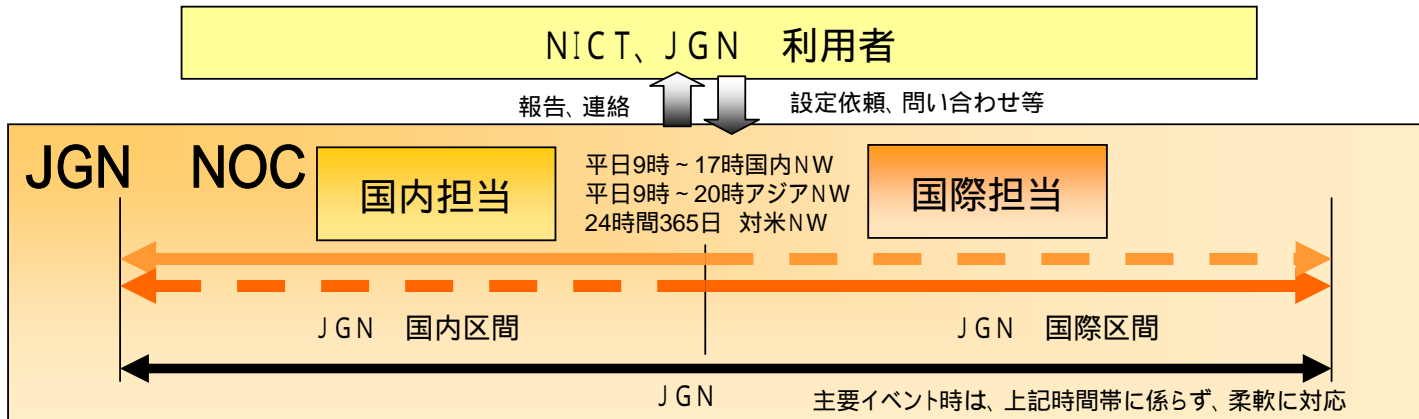
国内・国際NOCを統一し、オペレータの権限範囲拡大によりシームレスに対応

【従来】



【連携強化策】

- ・名称をJGN NOCに統一し、連絡先(メールアドレス、電話番号)も共通化。
- ・双方のオペレータの権限範囲拡大により、国内・国際区間をシームレスに対応。
- ・国内・国際に関連するイベントに対しては、双方に責任者を設定。



JGN の国際共同研究推進、国際的普及を目的として、国際学会等との連携/協力を強化

- ・ 学会、シンポジウム等の共催・協力
2005年度 iGrid2005, SC2005, iCOIN2006 等
2006年度 GLIF, ONT3, SAINT 等
- ・ 論文投稿
- ・ 海外ネットワーク相互接続
(StarLight, NECTEC, SingAREN)
- ・ MoUの締結
(インディアナ大学, NECTEC, SingAREN)
- ・ 国際コミュニティとの連携
(APAN, GLIF, IEEAF)

国際回線を用いた研究開発・
実証実験の推進



参考資料 幹事会体制

参考



代表幹事	青山 友紀 東京大学 教授
副代表幹事	下條 真司 大阪大学 教授
構成員	相原 玲二 広島大学 教授 浅見 徹 株式会社KDDI研究所 代表取締役副会長 池田 佳和 東京工業大学 特任教授 江崎 浩 東京大学 教授 尾家 祐二 九州工業大学 教授 古賀 達蔵 つくばJGN リサーチセンター センター長 後藤 滋樹 早稲田大学 教授 小林 和真 倉敷芸術科学大学 教授 島村 和典 高知工科大学 教授 白鳥 則郎 東北大学 教授 関口 博久 総務省情報通信政策局宇宙通信政策課宇宙通信調査室長 武井 俊幸 総務省情報通信政策局技術政策課長 西村 俊之 株式会社三菱総合研究所情報通信技術研究本部 副部門長 萩本 和男 日本電子電話株式会社未来ねっと研究所 所長 武藤 弘和 NTTコミュニケーションズ株式会社 第二法人営業本部長
オブザーバ	曾根 秀昭 東北大学 教授 福本 昌弘 高知工科大学 助教授
事務局	独立行政法人 情報通信研究機構 上野 貴弘 拠点研究推進部門 部門長 豊田 麻子 拠点研究推進部門テストベッド推進室 室長 岡野 直樹 総合企画部 統括 久保田 文人 情報通信部門 研究主管 五十嵐 喜良 総合企画部国際連携室 室長 小林 克志 情報通信部門インターネットアーキテクチャグループ グループリーダー 島田 淳一 総合企画部企画戦略室 マネージャー